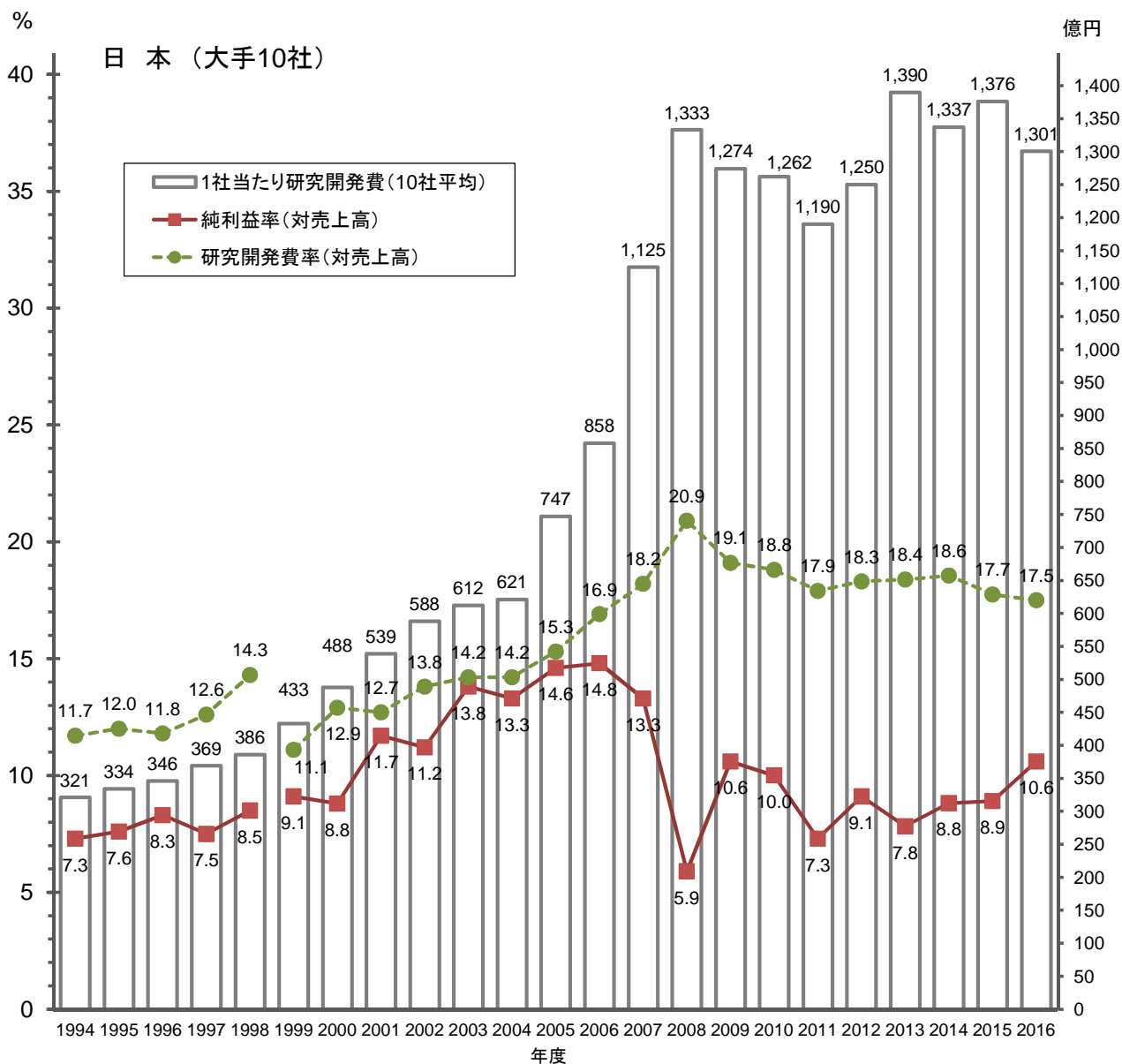


製薬企業の研究開発費と利益の対売上高比率の推移



1. 対象会社:

～2004 武田薬品工業、三共、山之内製薬、第一製薬、大正製薬、エーザイ、塩野義製薬、藤沢薬品工業、中外製薬、田辺製薬

2005 武田薬品工業、アステラス製薬、エーザイ、三共、第一製薬、中外製薬、三菱ウェルファーマ、大日本住友製薬、塩野義製薬、大正製薬

2006 武田薬品工業、アステラス製薬、第一三共、エーザイ、大日本住友製薬、三菱ウェルファーマ、塩野義製薬、田辺製薬、大正製薬、小野薬品工業

2007～ 武田薬品工業、アステラス製薬、第一三共、エーザイ、田辺三菱製薬、大日本住友製薬、塩野義製薬、大正製薬(2013～大正製薬ホールディングス)、小野薬品工業、大塚ホールディングス(2007年は大塚製薬の連結決算値を採用)

2. 1999年からは連結ベース。

3. 2003年の中外製薬は4月～12月の変則9ヶ月決算である。

資料: SPEEDA(株式会社ユーザベース)、有価証券報告書